

令和4年4月採用

宇佐市職員採用試験案内（夏試験）

第一次試験は「公務員試験対策不要の試験」です！

【第一次試験日】 SCOA総合適性検査(基礎能力検査・性格検査) 令和3年8月1日(日)
＜テストセンターで受験する場合＞ 令和3年7月19日(月)から
令和3年8月1日(日)までの間

【受付期間】 令和3年6月11日(金)から令和3年7月9日(金)まで

[1] 試験区分別の採用予定者数及び受験資格

試験区分 (職種)	職務内容	採用 予定者数	受験資格
一般事務 (社会福祉士)	社会福祉士 業務 一般行政事務	1名	平成3年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士の免許を有する人、または令和3年度の試験において免許取得見込みの人
一般事務 (文化財技師)	文化財技師 業務 一般行政事務	1名	平成3年4月2日以降に生まれた人で、考古学を専攻し修了した人、または令和4年3月31日までに修了見込みの人
一般事務 (土木技術者)	土木技術者 業務 一般行政事務	若干名	次のいずれかに該当する人 ① 平成6年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人で、土木の専門課程を修了した人、または令和4年3月31日までに修了見込みの人 ② 昭和61年4月2日以降に生まれた人で、土木技術職として3年以上の勤務経験を有する人、または技術士補以上、2級土木施工管理技士以上、測量士、RCCMのいずれかの資格を有する人
一般事務 (建築技術者)	建築技術者 業務 一般行政事務	1名	次のいずれかに該当する人 ① 平成6年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人で、建築の専門課程を修了した人、または令和4年3月31日までに修了見込みの人 ② 昭和61年4月2日以降に生まれた人で、建築士(2級以上)の資格を有する人、または令和4年3月31日までに資格取得見込みの人 ③ 昭和61年4月2日以降に生まれた人で、1級建築施工管理技士の資格を有する人

(注)①次のいずれかに該当する人(地方公務員法第16条該当者)は受験できません。

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

イ 宇佐市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

②各試験区分とも性別は問いません。また日本国籍の有無は問いませんが、日本国籍を有しない人は永住者又は特別永住者に限ります。

*なお、日本国籍を有しない人については、「公権力の行使」を伴う職務及び「公の意思形成への参画」をする職務には就くことができません。したがって、採用後に職員の配置、異動又は昇任等については一部制限があります。

③全職種共通で、採用後は原則宇佐市内に居住すること。

④申込みできる試験区分(職種)は、いずれか一つに限ります。

なお、採用後、他の職種に異動となる場合があります。

⑤障がいのある人で、試験において特別な配慮を必要とする場合は、あらかじめ宇佐市役所総務課職員係までご連絡ください。

* 土木技術者について

【3年以上の勤務経験】

- (1) 職務経験期間が複数の場合は通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれかの一方のみに限ります。また、1ヶ月未満の期間は端数として切り捨てます。
- (2) 休職等(育児休業、傷病休暇等)で職務に従事しない連続した期間が1ヶ月以上ある場合は、職務経験期間からその全期間を除きます。
- (3) 申込時に、職歴調査票を提出していただき、選考の参考とします。
- (4) 最終合格後、職務経験期間の確認のため、勤務証明書などを提出していただきます。なお、職務経験期間が確認できない場合は、合格を取り消す場合があります。

* 一能に秀でた人について

受験資格を満たす人のうち、次のいずれかに該当する人については選考の参考としますので、申込書の所定欄へ詳細に記入してください。(実績を証明する書類等の写しを添付してください。なお、提出書類等はお返しいたしません。)

- (1) スポーツ活動などで中学校卒業後、世界大会出場、全国大会入賞等の優秀な実績のある人
- (2) 情報処理国家資格取得者や、英語検定試験高得点(合格)など、高度な能力・資格を有する人
- (3) その他、上記と同等の実績・実力を有する人

[2] 試験の日時及び場所

試験	職種	試験日程等
第一次試験	一般事務 (社会福祉士) (文化財技師) (土木技術者) (建築技術者)	【宇佐市が指定する試験日での受験希望者】 日時：令和3年8月1日(日)午前8時50分から受付 場所：宇佐市役所 宇佐市大字上田1030番地の1 電話：(代表)0978-32-1111 【受験者が選択する全国のテストセンターでの受験希望者】 テストセンターでの受験希望者は、受験案内メール到着後、令和3年7月19日(月)から令和3年8月1日(日)までの間の任意の日 (枠外注意書きを参照)

第二次試験	同上	第一次試験合格発表の際、本人に通知します。
第三次試験	同上	第二次試験合格発表の際、本人に通知します。

*宇佐市が指定する試験日について受験者の事情により変更することはできません。

*受験申込の際は、1次試験の受験会場を、宇佐市役所またはテストセンターのいずれかを選択してください。

*新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、大分県外在住の人はテストセンターでの受験をお願いします。

*テストセンターの会場は、当市ホームページでご確認ください。

*テストセンターでの受験希望者には、受験案内メールを送信します。同メールの指示にしたがって、都合の良い日時及び会場（テストセンター）を予約し、「基礎能力検査」及び「性格検査」を受験してください。受験案内メールは7月14日（水）までに送信します。

*台風等の自然災害や、新型コロナウイルス等の影響により、試験日時を変更する場合があります。試験日程の変更等については、当市ホームページを通じてお知らせします。

[3] 試験の内容

試験	種別	試験の内容
第一次試験	基礎能力検査	宇佐市職員として必要な一般知識及び知能を計る能力検査
	性格検査	職場への適応性を性格的な面からみる検査
第二次試験	作文試験	職務の遂行に必要な論理性、表現力などについての筆記試験
	専門試験	専門的知識、能力、技術等について記述式の筆記試験
	実技試験	土器の実測（文化財技師のみ）
	口述試験	主として人物についての面接試験
第三次試験	口述試験	主として人物についての面接試験
	受験資格等の審査	受験資格の有無、受験申込書記載事項の真否などについての審査

*第二次試験、第三次試験はすべての職種において宇佐市役所での受験となります。

[4] 試験の項目（○が付いているものが該当します。）

区分	第一次試験		第二次試験				第三次試験	
	基礎能力検査	性格検査	作文試験	専門試験	実技試験	口述試験	口述試験	受験資格審査
一般事務 (社会福祉士)	○	○	○			○	○	○
一般事務 (文化財技師)	○	○	○		○	○	○	○
一般事務 (土木技術者)	○	○	○	○		○	○	○
一般事務 (建築技術者)	○	○	○	○		○	○	○

[5] 試験結果の発表及び開示

対象者	発表時期	発表の方法
第一次試験合格者	令和3年8月下旬予定	宇佐市役所本庁舎1階玄関ロビー及び宇佐市ホームページに掲載するほか、合格者のみ文書で通知します。
第二次試験合格者	未定	
第三次試験合格者	未定	

*第二次試験、第三次試験の合格発表日は、各試験実施の際にお伝えします。

開示請求できる人	開示内容	開示期間
第一次試験不合格者	第一次試験の総得点及び順位	第一次試験合格者発表の翌日から1ヶ月間
第二次試験不合格者	第二次試験の総得点及び順位	第二次試験合格者発表の翌日から1ヶ月間
第三次試験不合格者	第三次試験の総得点及び順位	第三次試験合格者発表の翌日から1ヶ月間

*試験結果の開示については受験者本人に限り、以下のとおり口頭で開示請求をすることができます。受験者本人が、本人であることを証明する書類（運転免許証、学生証、パスポート等）をお持ちのうえ、午前8時30分から午後5時（土曜日・日曜日・祝日を除く）までの間に宇佐市役所総務課職員係へ直接おいでください（電話での開示請求はできません）。

[6] 採用及び給与

(1) 合格から採用まで

最終合格者は、宇佐市職員採用候補者名簿に登録され、令和4年4月1日の採用予定です。

*免許・資格が必要な職種は、各職種の期限までの免許等の取得が採用条件です。取得できなかった場合は採用が取消となります。

(2) 給与

①給料 令和3年4月1日現在の初任給は以下のとおりです。

最終学歴(採用時年齢)	高校卒(18歳)	短大卒(20歳)	大学卒(22歳)
初任給	154,900円	168,900円	188,700円

最終学歴となる学校を卒業後、職歴等の前歴を有する人については、前歴の内容に応じて、初任給に加算があります。

=前歴を有する場合の初任給の例=

最終学歴となる学校を卒業後、5年間の前歴を有する人の場合

最終学歴(採用時年齢)	高校卒(23歳)	短大卒(25歳)	大学卒(27歳)
(加算後の) 初任給	182,200円～ 188,700円	198,400円～ 203,700円	216,200円～ 223,200円

(現在、給料の1.5～6%減額措置を実施しており、表示している金額は全て減額前の金額です)

②諸手当 条件に応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

[7] 受験手続

(1) 申込書の請求、試験申込及び酒記布場所

<申込書の請求、試験申込先>

〒879-0492

宇佐市大字上田1030番地の1 宇佐市役所 総務課 職員係

電話0978-27-8102(内線3441, 3442, 3443)

*郵送による申込書の請求は、封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書き、あて先を明記した角型2号の返信用封筒に120円切手を貼り必ず同封して請求してください。

<申込書の配布場所>

- ・宇佐市役所総務課職員係
- ・四日市出張所、長洲出張所
- ・安心院支所地域振興課地域振興係、院内支所地域振興課地域振興係

(2) 試験申込及び受験票交付

①試験申込書に必要事項を記入のうえ署名押印し、受験者の写真を貼付のうえ宇佐市役所総務課職員係に申し込んでください。

なお、郵送で申込む場合は、申込書を折り曲げないように封筒に入れて、受験票送付用封筒【長型3号(12.0cm×23.5cm)の封筒に送付先を明記し、84円切手を貼付したものを必ず同封(※テストセンターでの受験希望者は不要です。)して申し込んでください。

②受験資格に記載している免許等の写しの添付が必要となります。必ず提出してください。

③申込書を審査・受理したときは、申込者に受験票を交付します。(受験番号は試験当日指定します。)

※テストセンターでの受験希望者には受験票を交付しません。

申込書をお持ちの場合はその場で受験票を交付します。また、郵送で申込みの場合は2～3日で郵送しますが、申込み後数日過ぎても届かない場合はその旨連絡し指示を受けてください。(試験後はいかなる異議も受け付けません。)

④受験票は必ず写真を貼付し試験当日受付に出してください。(写真がない場合は受験できない場合があります。)

⑤試験申込書に添付が必要なものは以下のとおりです。

- 免許等を必要とする職種を受験する人は、免許証(資格証明書)の写し(取得見込みの人は不要)
- 日本国籍を有しない人は、在留資格を証明する書類(在留カード、特別永住者証明書の写し等)
- 「一能に秀でた人」として申し出る人は、実績等を証明する書類等の写し

(3) テストセンターでの受験希望者

①必ず申込書に受験者のメールアドレスを記載してください。

②テストセンターでの受験案内(受験に必要なID及びパスワードなど)が、上記アドレスに届きますので、その後、受験日と会場を予約してください。(7月14日までに案内メールが届かない場合は、宇佐市役所総務課職員係までお問い合わせください。)

③予約が完了したら、「予約完了メール」が送付されます。

④「city.usa.lg.jp」「cvt-s.com」のドメインから送付される電子メールを受信できるように設定してください。

⑤予約した日時・会場で総合適性検査を受験してください。

*申込書等は宇佐市ホームページからもダウンロードできます。

(1) 必ずA4サイズ縦でプリントアウトして利用ください。

(2) 文字化けした申込書や、サイズの異なる申込書は受理できません。その様な場合は郵送による請求等で申込書を入手してください。

[8] その他

(1) 受験資格を満たしていない場合、申込内容に不備がある場合は受付できません。

(2) 受験に際して宇佐市が収集する個人情報、採用試験及び採用に関する事務以外の目的では一切使用しません。ただし、採用者の個人情報については、人事情報として使用します。

(3) 受験資格がないこと又は、受験申込書等の記載事項が正しくないことが明らかになった場合は、合格を取り消すことがあります。

(4) この試験に関して提出された書類は返却いたしません。ご了承ください。

試験に関するお問い合わせ先

〒879-0492

宇佐市大字上田1030番地の1

宇佐市役所総務課職員係

電話 0978-27-8102 (内線 3441・3442・3443)